

証券コード：4406

New Japan Chemical Co., Ltd.



第141期 報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



 **新日本理化株式会社**



幅広い分野への大型新製品の供給、 顧客ニーズの探索強化、新市場への開拓で 社会の発展に貢献いたします。

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第141期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）における概要をご報告申し上げます。

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な景気減速を背景に輸出や生産が減少するなど、景気の底割れが懸念される状況となりましたが、昨年末以降、新政権による経済財政政策への期待感から円安、株高など回復基調を示しました。しかしながら、实体经济への波及までには至っておらず、通期では停滞感の強い状況のまま推移いたしました。

化学業界におきましても、需要が回復しないなか、円高による安価な輸入品の流入が続きましたほか、昨年後半からは円高修正による原料仕入価格の高騰を受けて、原料高・製品安という厳しい環境となりました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、原料価格の高騰に応じた販売価格の是正に努める

とともに、利益確保を図るため全社にわたる徹底したコストダウンと経費削減を推進してまいりました。

また、海外市場での販売力強化および事業展開の促進を目的に昨年6月には「海外事業本部」を新設し、グループ各社の総合力を高めるため同部門のスタッフを駐在員として常駐させ、海外市場の開拓と販売強化の活動に取り組んでまいりました。

さらに、製品開発におきましては、開発スピードの向上を図るため、研究開発組織を再編し、付加価値の高い新製品を開発いたしましたほか、生産面では徳島工場に幅広い分野での需要が見込まれる合成樹脂原料の専用プラントを新設し、独自の水素化技術で品質とコストが両立できる生産体制を整えてまいりました。

しかしながら、新興国の景気減速や原料価格の高騰に加えて、国内需要の低迷などの影響により利益確保を図るには極めて厳しい状況となりました。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は、284億7千7百万円（前期比3.4%減）となり、収益面では、経常損失3億3千7百万円（前期

は5億7千万円の経常利益)、さらに固定資産の減損損失3億1千万円を特別損失に計上しましたため、当期純損失は7億9千3百万円（前期は8億4千4百万円の当期純利益）となりました。

今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本経済は輸出産業を中心に明るい兆しが見える一方で、急激な円安による原料価格の高騰など依然として不透明な状況であります。

このような状況のなか、当社グループでは、水素化技術を用いた合成樹脂原料や既存事業の蓄積技術をベースとした新規可塑剤のほか次世代の樹脂添加剤・界面活性剤など幅広い分野において大型新製品の供給体制を整え、順次上市してまいります。

また、新たに営業部門に「技術サービス製品開発担当」を設置するとともに、これまで以上に顧客への訪問頻度を増やし、密なコミュニケーションから顧客ニーズの探索強化に注力し、既存品の新規用途開発に向けた営業活動の向上に努めてまいります。

そのほか、製品開発におきましては、事業の選択と集中を徹底し①「環境・エネルギー」②「ライフサイエンス」③「情報・通信」を重点戦略分野として位置づけ、新規事業と新技術を創出し、新市場の開拓に全力で取り組んでまいります。

さらに、企業の社会的責任として、「もの創りを通して広く社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、地球環境の保護を意識し積極的に環境負荷低減に向けた活動を実践するとともに、工場における安全操業の徹底そして全従業員に対してより一層のコンプライアンス意識の浸透を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 藤本万太郎

セグメント別売上高

● 油脂製品セグメント

売上高 91億2千2百万円

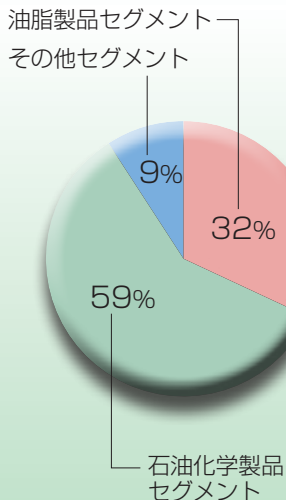
● 石油化学製品セグメント

売上高 168億4千6百万円

● その他セグメント

売上高 25億8百万円

セグメント別売上高構成比



油脂製品セグメント

脂肪酸、グリセリン等の油脂製品は、ステアリン酸が輸入品の流入や国内原料油脂相場の高止まりを主因に顧客需要の低迷ともあいまって、販売数量、売上高ともに前年を大きく下回る結果となりました。

アルコール製品部門では、飽和アルコールは国内繊維油剤向けが低迷し、販売不振が続きました。また、不飽和アルコールでは輸出版売に注力しましたが、円高により中国向けの販売数量が伸び悩みました。界面活性剤は品種によっては前年並みの販売数量を維持しましたが、トイレタリー分野向けが減少いたしました。



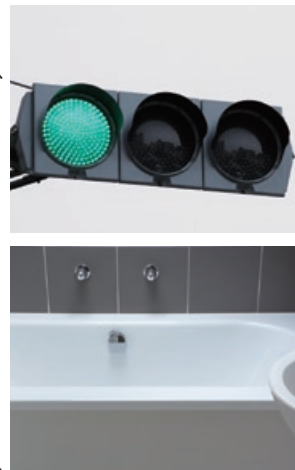
石油化学製品セグメント

石油化学製品セグメントにおける化成品部門におきましては、可塑剤・ベンゼン誘導体とも、依然として本格的な需要回復には至っていないほか、円高による輸入品の流入もあり、厳しい販売活動を強いられました。また、秋以降の原料価格の高騰や円安の影響を受け、収益を大きく圧迫する結果となりました。

機能製品部門は、自動車関連業界向けが堅調に推移いたしましたものの、電機関連業界の需要低迷が大きく販売に響いたため、国内の販売数量、売上高ともに減少いたしました。

一方、輸出では酸無水物の主原料供給元でのトラブルにより原料調達難となり、海外向けに対して製品の出荷制限を余儀なくされましたが、上半期の欧州および中国向け販売好調と期後半の為替変動が寄与したことにより、販売数量、売上高ともに前年を上回る結果となりました。

樹脂添加剤は、主要販売先における設備トラブルや円高の影響により低調な販売となりましたが、輸出におきましては欧州とアジア向けが順調に推移したことに加え、円安により徐々に収益の改善が見られました。



その他セグメント

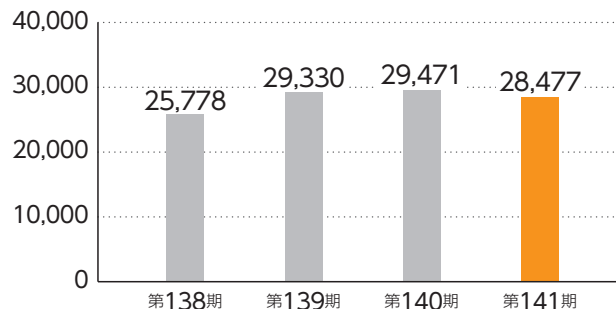
その他セグメントにおきましては、業務用洗剤が需要低迷により販売数量、売上高ともに減少いたしましたものの、油剤が好調に推移いたしましたほか、商社部門では自動車関連および住宅関連向けの販売が順調に推移いたしましたため、販売数量、売上高ともに増加いたしました。



業績の推移（連結）

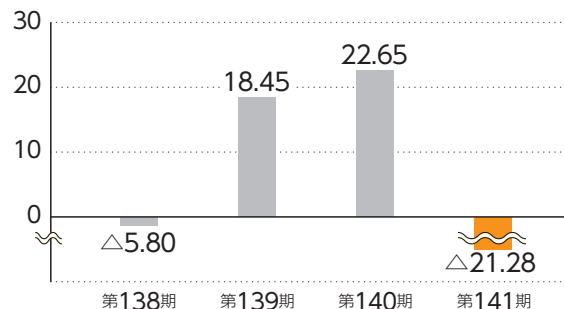
売上高

(単位：百万円)



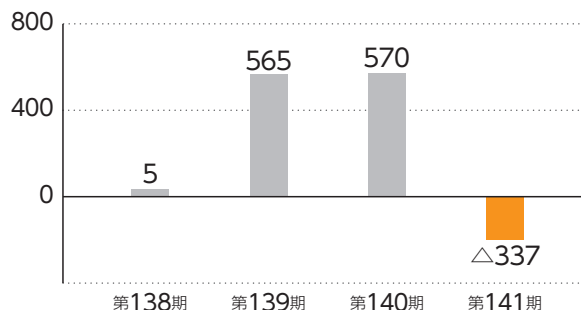
1株当たり当期純利益

(単位：円)



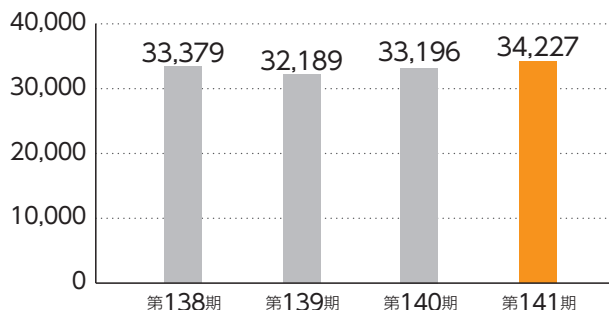
経常利益

(単位：百万円)



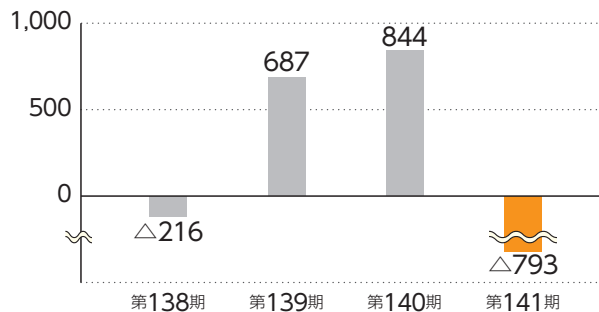
総資産

(単位：百万円)



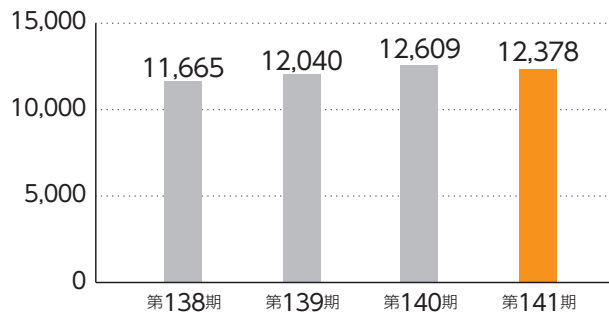
当期純利益

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成25年3月31日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
資 産 の 部		
流動資産	17,896	18,332
現金及び預金	2,238	2,499
受取手形及び売掛金	10,871	11,237
商品及び製品	2,276	1,782
仕掛品	1,266	1,647
原材料及び貯蔵品	1,116	1,051
繰延税金資産	12	11
その他	117	104
貸倒引当金	△3	△3
固定資産	16,331	14,863
(有形固定資産)	9,349	8,833
建物及び構築物	1,765	1,898
機械装置及び運搬具	3,383	2,808
土地	3,464	3,464
リース資産	117	145
建設仮勘定	437	360
その他	180	155
(無形固定資産)	76	158
(投資その他の資産)	6,904	5,872
投資有価証券	6,506	5,485
長期貸付金	147	164
その他	254	225
貸倒引当金	△3	△3
資産合計	34,227	33,196

科 目	当 期 (平成25年3月31日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
負 債 の 部		
流動負債	13,208	11,934
支払手形及び買掛金	6,633	6,561
短期借入金	1,660	1,862
1年内返済予定の長期借入金	2,397	1,664
1年内償還予定の社債	237	37
未払法人税等	45	76
賞与引当金	243	247
その他	1,991	1,484
固定負債	8,639	8,652
社債	114	352
長期借入金	5,001	4,758
繰延税金負債	959	731
退職給付引当金	1,924	1,981
役員退職慰労引当金	49	46
負ののれん	224	343
その他	366	439
負債合計	21,848	20,586
純 資 産 の 部		
株主資本	11,578	12,558
資本金	5,660	5,660
資本剰余金	4,246	4,246
利益剰余金	1,841	2,821
自己株式	△170	△169
その他の包括利益累計額	105	△621
その他有価証券評価差額金	779	366
為替換算調整勘定	△673	△988
少数株主持分	694	672
純資産合計	12,378	12,609
負債・純資産合計	34,227	33,196

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	(平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	28,477	29,471
売上原価	24,454	24,824
売上総利益	4,023	4,647
販売費及び一般管理費	4,455	4,223
営業利益又は営業損失(△)	△431	423
営業外収益	345	381
受取利息	5	6
受取配当金	91	110
負ののれん償却額	118	118
持分法による投資利益	109	113
その他	20	31
営業外費用	251	234
支払利息	131	159
為替差損	7	12
支払補償費	26	—
その他	86	62
経常利益又は経常損失(△)	△337	570
特別利益	—	442
固定資産売却益	—	65
投資有価証券売却益	—	292
補助金収入	—	49
受取保険金	—	34
特別損失	351	87
固定資産売却損	—	26
固定資産除却損	34	60
減損損失	310	—
その他	6	—
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△688	924
法人税、住民税及び事業税	75	95
法人税等調整額	△0	△77
少数株主損益調整前当期純利益又は 少数株主損益調整前当期純損失(△)	△763	907
少数株主利益	30	62
当期純利益又は当期純損失(△)	△793	844

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	(平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	387	1,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,134	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	449	△669
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△306	555
現金及び現金同等物の期首残高	2,283	1,728
現金及び現金同等物の期末残高	1,977	2,283

連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				株主資本 合 計	その他の包括利益累計額			少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 株 式		その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当期首残高	5,660	4,246	2,821	△169	12,558	366	△988	△621	672	12,609
当期変動額										
剰余金の配当			△186		△186					△186
当期純損失			△793		△793					△793
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						412	315	727	21	749
当期変動額合計	—	—	△979	△0	△980	412	315	727	21	△230
当期末残高	5,660	4,246	1,841	△170	11,578	779	△673	105	694	12,378

貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当 期 (平成25年3月31日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
資 産 の 部		
流動資産	16,223	16,553
現金及び預金	1,588	1,767
受取手形	522	1,065
売掛金	9,595	9,392
商品及び製品	2,122	1,613
仕掛品	1,248	1,631
原材料及び貯蔵品	1,046	998
前渡金	8	0
前払費用	37	24
未収入金	13	41
その他	42	19
貸倒引当金	△2	△2
固定資産	13,367	12,267
(有形固定資産)	6,112	5,577
建物	996	983
構築物	280	409
機械及び装置	3,146	2,565
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	142	117
土地	998	998
リース資産	111	141
建設仮勘定	435	360
(無形固定資産)	64	143
特許権	2	2
ソフトウェア	5	67
リース資産	51	67
電話加入権	5	5
その他	0	0
(投資その他の資産)	7,190	6,547
投資有価証券	4,127	3,494
関係会社株式	2,693	2,693
長期貸付金	144	164
長期前払費用	71	—
その他	154	195
貸倒引当金	△1	△1
資産合計	29,591	28,820

科 目	当 期 (平成25年3月31日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
負 債 の 部		
流動負債	11,672	10,609
支払手形	33	221
買掛金	6,030	5,826
短期借入金	1,200	1,400
1年内返済予定の長期借入金	2,261	1,493
リース債務	46	91
未払金	751	135
未払費用	842	743
未払法人税等	24	32
前受金	25	21
預り金	56	54
賞与引当金	202	206
設備関係支払手形	196	383
固定負債	7,402	6,947
長期借入金	4,912	4,541
リース債務	122	169
繰延税金負債	423	198
退職給付引当金	1,705	1,771
資産除去債務	13	16
その他	225	250
負債合計	19,075	17,557
純 資 産 の 部		
株主資本	9,745	10,903
(資本金)	5,660	5,660
(資本剰余金)	4,246	4,246
資本準備金	4,246	4,246
(利益剰余金)	8	1,165
利益準備金	345	345
その他利益剰余金	△336	820
研究開発積立金	—	200
価格変動積立金	—	200
別途積立金	—	190
繰越利益剰余金	△336	230
(自己株式)	△170	△169
評価・換算差額等	770	360
(その他有価証券評価差額金)	770	360
純資産合計	10,516	11,263
負債・純資産合計	29,591	28,820

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	(平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	25,860	26,748
売上原価	22,556	22,821
売上総利益	3,303	3,926
販売費及び一般管理費	3,835	3,615
営業利益又は営業損失(△)	△531	310
営業外収益	174	243
営業外費用	229	202
経常利益又は経常損失(△)	△587	351
特別利益	—	376
特別損失	350	53
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△937	674
法人税、住民税及び事業税	32	22
当期純利益又は当期純損失(△)	△970	652

株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本										評価・換 算差額等 そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	純資産 合 計	
	資本金	資 本 剰 余 金 資 本 準 備 金	利 益 剰 余 金						自 己 株 式	株 主 資 本 合 計			
			利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金				利 益 剰 余 金 合 計					
				研 究 開 発 積 立 金	価 格 変 動 積 立 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金						
当期首残高	5,660	4,246	345	200	200	190	230	1,165	△169	10,903	360	11,263	
当期変動額													
剰余金の配当								△186	△186	△186		△186	
当期純損失								△970	△970	△970		△970	
研究開発積立金の取崩				△200			200	—	—	—		—	
価格変動積立金の取崩					△200		200	—	—	—		—	
別途積立金の取崩						△190	190	—	—	—		—	
自己株式の取得									△0	△0		△0	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)											—	409	409
当期変動額合計	—	—	—	△200	△200	△190	△566	△1,156	△0	△1,157	409	△747	
当期末残高	5,660	4,246	345	—	—	—	△336	8	△170	9,745	770	10,516	

会社概要 (平成25年3月31日現在)

社名	新日本理化株式会社
設立	大正8年11月10日
資本金	5,660,863,449円
従業員数	358名(単体) 460名(連結)
事業所	
大阪本社	大阪市中央区備後町二丁目1番8号 備後町野村ビル
東京支社	東京都中央区新川一丁目3番3号 第17荒井ビル
研究所/京都工場	京都市伏見区葎島矢倉町13番地
徳島工場	徳島県徳島市川内町榎瀬1番地
川崎工場	川崎市川崎区浮島町7番2号
堺工場	堺市西区築港新町3丁5番地1

重要な子会社および関連会社 (平成25年3月31日現在)

連結子会社	日新理化株式会社 アルベス株式会社 日東化成工業株式会社 NJC Korea Co.,Ltd.
持分法適用 関連会社	Emery Oleochemicals Rika (M) Sdn.Bhd. 台湾新日化股份有限公司

役員 (平成25年6月27日現在)

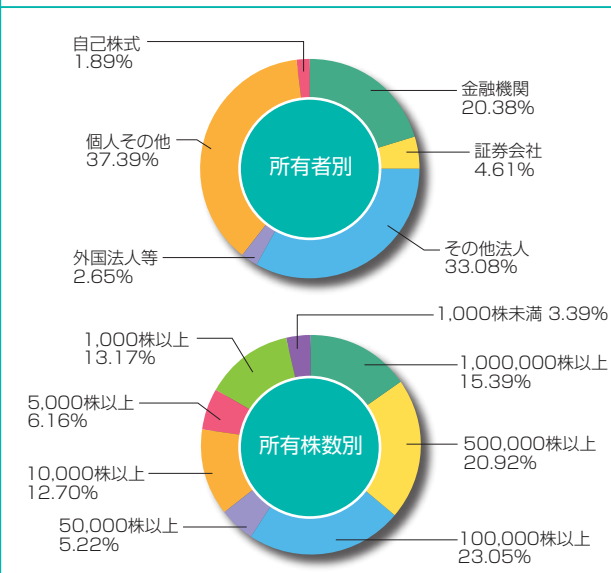
取締役会長	野村正朗
代表取締役社長	藤本万太郎
代表取締役	原健二
常務取締役	林寺静男
取締役	状澤美香
取締役	加藤慎治
取締役	藤牧慎一
取締役	石野淳雄
取締役	芹田俊
常勤監査役	加藤純
監査役	織田貴昭
監査役	村永次郎

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	38,008,906株 (うち自己株式719,129株)
株主数	8,403名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社りそな銀行	1,861,533	4.99
株式会社西日本シティ銀行	1,633,300	4.38
フクダ電子株式会社	1,199,000	3.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,155,600	3.10
三井住友海上火災保険株式会社	941,600	2.53
日油株式会社	922,875	2.47
野村貿易株式会社	850,100	2.28
大阪証券金融株式会社	815,100	2.19
豊田通商株式会社	790,000	2.12
東洋テック株式会社	738,000	1.98

株式分布状況



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 臨時に必要な場合は、その都度公告いたします。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ (http://www.nj-chem.co.jp/) に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4406
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合わせ 〔郵便物送付先〕	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/

●ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

—— ホームページのご案内 ——



URL
<http://www.nj-chem.co.jp/>

当社ホームページにおきましても最新のトピックスをはじめ、様々な情報をご案内しております。

詳しくは ▶▶



IR情報メール配信サービス

メールアドレスをご登録いただいた皆様に、最新の当社IR情報をEメールでお知らせいたします。ご希望の方はトップページからご登録ください。



 **新日本理化株式会社**